



はばたけ！矢上っ子

子どもが、保護者が、地域が、そして職員が誇りに思える学校を目指す

長崎市立矢上小学校

令和4年7月20日

校長 中野孝之

第6号



令和4年度の1学期が今日で終了しました。通算で71日（1年生は69日）の登校日数でしたが、大きな事故やけがもなく迎えることができたのも、保護者の皆様の日頃からのご協力があってこそだと思います。ありがとうございました。1学期全職員で連携を取りながら子どもたちの育成に取り組んできましたが、配慮が足りなかったり、力不足の一面があったりしたかもしれません。金曜日から個人面談もありますので、ご遠慮なく担任を通じて保護者の皆様のご意見をお寄せください。

8月 行事予定

9日（火） 平和祈念集会

21日（日） 環境整備作業

第2回矢上みらいトーク

福祉体験学習

4年生は総合的な学習の時間において「環境と福祉」をテーマに学習をしています。7月14日（木）15日（金）には長崎市社会福祉協議会の方に来校していただき、福祉体験学習を行いました。今回は学級別で高齢者疑似体験を行いました。

体に負荷をかけたり、視野が狭くなる器具をつけて、動いたり作業したりすることを体験しながら、身体的な変化を知り、高齢者の気持ちや介護方法、高齢者とのコミュニケーションのとり方等を学ぶことを目的としています。



1学期終業式

第1学期の終業式を行いました。今回も体育館に集合することは中止して、リモートによる終業式となりました。私からは1学期の学校生活について振り返りを行い、児童代表の言葉では、5年生2名が1学期の思い出と2学期にがんばることについて話してくれました。

終業式の後、夏休みの暮らしについて、担当の先生より話をさせていただきました。



※明日から長い夏休みに入ります。私たち教職員が一番心配なのは、児童の安全です。事故や事件に遭わないように生活上の注意事項等をご家庭でも話題にいただければと思います。

【今号は表面のみです】

